

平成26年度 ベビーウェーブ・アクション会長表彰 受賞者一覧

No	対象企業等	所在地	別紙「表彰基準」の 取組事例番号			
1	株式会社布袋屋薬局	大館市	A-1	インターンシップについて、地元出身大学生を中心に毎年3名程度受け入れるとともに、中学生の職場体験も毎年6名程度受け入れている。	C-4	父親の育児参加促進に繋げるため、配偶者の出産に伴う特別有給休暇制度を導入するなど、育児介護休業法を上回る取組を実施し、仕事と育児の両立を支援している。
2	株式会社巽工業所	大館市	A-2	地元高卒者を25年度、26年度と各1名ずつ継続して採用している。	A-4	働きながら資格取得を目指す従業員を積極的にサポートし、資格取得に係る費用を全額会社が負担するなど、従業員のキャリアアップを支援している（1資格につき受験3回まで）。
3	社会福祉法人鷹巣地の塩会	北秋田市	A-1	インターンシップについて、地元の高校生や大学生を中心に毎年20名程度受け入れるとともに、中学生の職場体験も毎年10名程度受け入れている。	C-4	短時間勤務や子の看護休暇の取得の場合でも有給としているほか、検診や継続治療が必要な人を対象とした特別休暇を創設するなど、仕事と育児の両立を支援している。
4	五城目森林組合	五城目町	A-1	職場見学会や現場実習について、地元中学生や高校生を中心に毎年継続的に受け入れている。	A-2	近年、若年層の採用に積極的に取り組んでおり、平成25年度は2名、平成26年度も2名と毎年継続して採用している。
5	山ニシステムサービス株式会社	秋田市	A-1	インターンシップについて、地元技術専門校生を中心に毎年継続的に受け入れているほか、専門校へ出向いての地元就職ガイダンスを実施している。	A-2	25年度、26年度と地元高卒者やAターン者を継続して採用しており、27年度は3名を採用予定としている（内定済）。
6	株式会社ジロー洋菓子店	秋田市	A-1	インターンシップについて、地元高校生を中心に毎年8名程度受け入れている。	A-2	専門校卒業生を中心に、25年度に3名、26年度に4名と継続して採用している。
7	伊藤工業株式会社	秋田市	A-1	インターンシップについて、地元高校生や大学生を中心に毎年3名程度受け入れている。	A-2	地元高卒者を中心に、25年度に3名、26年度に2名と継続して採用しており、27年度も複数名を採用予定としている。
8	秋田県信用組合	秋田市	A-2	大卒者から高卒者をバランス良く、24年度に7名、25年度に17名、26年度に11名と毎年継続して採用している。	C-2	出産祝い金を創設するとともに、結婚祝い金を勤務年数に応じて支給している。
9	社会福祉法人桜丘会	秋田市	A-1	介護実習について、地元出身の福祉専門校生や大学生を中心に毎年4名程度受け入れるとともに、地元中学校からの職場体験も受け入れている。	A-2	福祉専門校卒者を中心に、24年度に1名、25年度に3名、26年度に2名と、毎年継続して採用している。
10	レコーズ	秋田市	B-3	平成23年度から現在まで出会いイベントを28回実施。これまで参加者639名、誕生カップルは68組で、報告があった範囲でも4組が成婚に至っている。	B-4	参加者がコンスタントに集まるイベントを継続的に実施してきた取組は、「すこやかあきた出会い応援隊」のモデルとなっている。
11	社会福祉法人仁賀保育園	にかほ市	A-1	インターンシップについて、地元高校生を中心に毎年10名程度受け入れるとともに、地元中学生の職場体験も毎年7名程度受け入れている。	C-4	時間単位での年次有給休暇取得を可能とするなど、法を上回る取組を実施し、仕事と育児の両立を支援している。
12	株式会社宮原組	大仙市	A-1	インターンシップについて、地元高校生を中心に毎年3名程度受け入れている。	A-2	地元高卒者を中心に、25年度に3名、26年度に2名と継続して採用しており、27年度も複数名を採用予定としている。
13	仙北西森林組合	大仙市	A-1	インターンシップについて、地元高校生を中心に毎年20名程度受け入れている。	A-2	地元高卒者を中心にAターン者も含めて、平成24年度以降、毎年2名程度を継続して採用している。
14	社会福祉法人あけぼの会	大仙市	A-1	インターンシップについて、地元高校生を中心に毎年2名程度受け入れるとともに、福祉専門学校や大学からの研修生も定期的に受け入れている。	A-2	福祉専門校卒者を中心に、24年度に2名、25年度に3名、26年度に3名と毎年継続して採用している。
15	結婚サポーター 佐藤あや子	大仙市	B-3	あきた結婚支援センターの「結婚サポーター」であり、地域の世話焼きさんとして、ボランティアで結婚を希望する独身男女を支援し、これまで2組が成婚に至っている。	B-4	市やあきた結婚支援センター等との共催による出会いイベントの実施など、行政や民間団体と連携しての取組は、結婚サポーターや県内他地域のモデルケースとなっている。
16	社会福祉法人こまくさ苑	仙北市	A-1	インターンシップについて、地元高校生を中心に毎年20名程度受け入れるとともに、要請に応じて地元中学校からの職場体験も受け入れている。	A-2	地元高卒者を中心にAターン者も含めて、平成25年度以降、2名程度を継続して採用している。
17	株式会社中安自動車	仙北市	A-1	職場見学会や現場実習について、地元中学生を中心に約10年にわたって、3名程度受け入れている。	C-4	子の看護休暇について、子一人につき6日（時間単位、有給）、短時間勤務については「小学校3年まで」と、いずれも育児介護休業法を上回る取組を実施し、仕事と育児の両立を支援している。
18	ロード電子工業株式会社秋田工場	美郷町	A-1	インターンシップについて、地元の高校生を中心に毎年2名程度受け入れるとともに、要請に応じて地元中学生の職場体験も受け入れている。	A-2	近年、若年層やAターン者採用に積極的に取り組んでおり、平成26年度は中途採用者を含む21名を採用している。
19	株式会社菅与	横手市	A-1	インターンシップについて、地元高校生や養護学校の生徒を毎年12名程度受け入れるとともに、地元中学生の職場体験を8名程度受け入れている。また、地元保育園児や小学生を対象に、農業体験・牧場体験として400名程度を受け入れ、地元に向けた体験学習の機会を提供している。	A-4	働きながら資格取得を目指す従業員を積極的にサポートし、毎年3名ずつ農業検定を受検させているほか、商品開発に必要な各種資格取得に係る費用について全額会社が負担するなど、従業員のキャリアアップを支援している。
20	株式会社吉田建設	横手市	A-1	インターンシップについて、地元の高校生を中心に毎年2名程度受け入れるとともに、要請に応じて地元中学生の職場体験を毎年3名程度受け入れている。	C-4	子の看護休暇について、子一人につき7日（有給）、「小学校卒業前まで」に期間延長するなど育児介護休業法を上回る取組を実施し、仕事と育児の両立を支援している。
21	株式会社最上田組	横手市	A-2	毎年新人枠を設け、地元高卒者を24年度に1名、25年度に2名、26年度に1名と継続して採用している。	A-4	働きながら資格取得を目指す従業員を積極的にサポートし、資格取得に係る費用を全額会社が負担するなど、従業員のキャリアアップを支援している。
22	秋田県厚生農業協同組合連合会平鹿総合病院	横手市	A-1	インターンシップについて、看護学校生を中心に毎年30名程度受け入れるとともに、要請に応じて現場実習生を100名程度受け入れている（看護学校生・大学生）。	C-4	短時間勤務制度積極的に活用させているほか、本人の希望に応じて30分単位で短時間勤務を取得可能とするなど、育児介護休業法を上回る取組を実施し、仕事と育児の両立を支援している。
23	社会福祉法人なごみ会	湯沢市	A-1	インターンシップについて、地元の高校生を中心に毎年4名程度受け入れるとともに、要請に応じて大学生の実務実習も受け入れている。	A-2	福祉専門校卒者を中心に、24年度に7名、25年度に3名、26年度に2名と毎年継続して採用している。